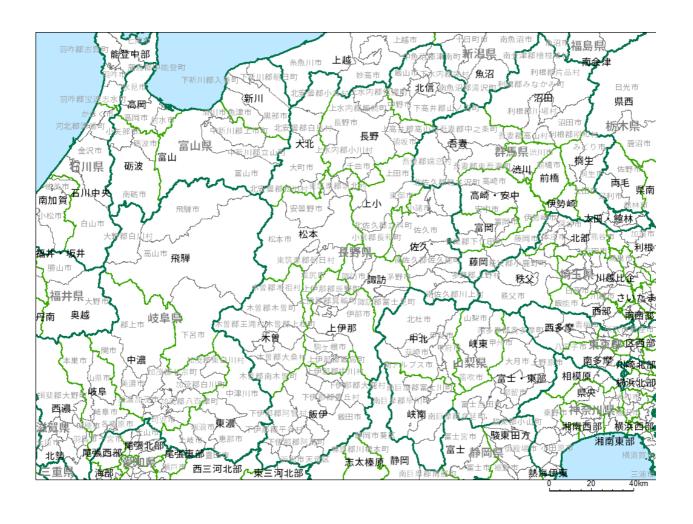
20. 長野県



20.長野県

目次

長野県		20	-	4
1.	佐久医療圏	20	_	10
2.	上小医療圈	20	_	16
3.	諏訪医療圏	20	_	22
4.	上伊那医療圈	20	_	28
5.	飯伊医療圏	20	_	34
6.	木曽医療圏	20	_	40
7.	松本医療圏	20	-	46
8.	大北医療圏	20	_	52
9.	長野医療圏	20	_	58
10.	北信医療圏	20	_	64

本書の見方

・「偏差値」について

各医療圏の人口当たり医療資源量の相対的な位置づけを知るために、偏差値を用いている。偏差値の計算方法は以下の通り。図表では偏差値の高低をセルの色分けで表示。

(A医療圏のBという =50+10× (A医療圏のBの値) - (Bの全国平均値) 指標の偏差値) (Bの標準偏差)

※全国平均とA医療圏のBという指標の値が一致すると偏差値が50になるよう、あえて344医療圏の平均でなく、 全国平均値を用いて計算している。正確に計算した偏差値とはやや異なるが、指標が全国平均値と一致すると偏差 値は50となり、その地域の指標が全国平均より高いか低いかを判断しやすい。

偏差値	65以上	55~65	45~55	35~45	35未満
セルの色					

• 出所情報

エルフロ目を		
図表1	人口、65歳以上人口、75歳以上人口(2015年)、高齢者世帯	平成27年国勢調査 人口等基本集計 平成27年10月
図表2	要介護者数、要介護3以上人数	平成28年度介護保険事業状況報告(年報)
図表5、6	人口の推移	平成27年国勢調査 人口等基本集計 平成27年10月及び日本の地域別 将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月 を基に 各年1月の推計値を算出
	需要の推移	必要なベッド数=(65~74歳人口)×(65~74歳の高齢者施設利用率) +(75~84歳人口)×(75~84歳の高齢者施設利用率)+(85歳以上人口)×(85歳以上の高齢者施設利用率)として算出
図表7	総高齢者施設・住宅定員数	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計
図表7	介護保険施設定員(病床)数	老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数の合計
図表7	高齢者住宅定員数	有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住(特定施 設)の合計
図表8	老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数	平成30年6月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式 会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの
図表9	有料老人ホーム、軽費ホーム、グ ループホーム	云仁ソエル个へが一次区原圏別に来引したもの
図表10	サ高住(特定施設)、サ高住(非 特定施設)	平成30年6月 国土交通省・厚生労働省サービス付き高齢者向け住宅情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの
図表11	介護職員数(介護施設等)、看護師数(施設)	平成30年6月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式 会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの
図表14	在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成30年12月
図表15	回復期病床数	平成29年度病床機能報告 平成29年7月
図表15	地域包括ケア病床数	平成30年5月地方厚生局
図表17	訪問介護、訪問看護、通所介護、 通所リハ、訪問入浴、短期入所、 居宅介護支援	平成30年6月 介護サービス情報公表システムに基づいて株式会社 ウェルネスが市区町村別に集計したもの

都道府県扉の地図および医療圏別の図表13、図表16の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。 (承認番号 平30情使、第1666号)

■ 人口動態と要介護者の現状

長野県は、人口2,098,804人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は631,140人、高齢化率(65歳以上人口割合)は30%と高い。

要介護数(認定者)は84,802人、要介護認定率は13%と全国平均レベルである。うち要介護3以上は41,814人、要介護者数に占める割合は49%とやや高い。

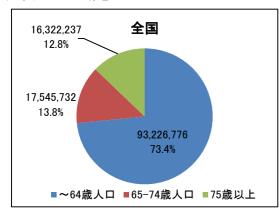
図表1 人口動態

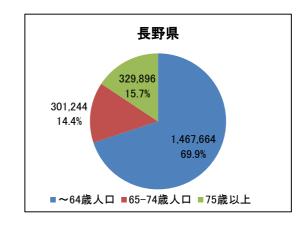
二次医療圏	2015年 人口	2015年 65歳以上 人口	2015年 75歳以上 人口	高齢化率	偏差値 *全国は 標準偏差	高齢者 世帯数	うち 夫婦世帯 比率	うち 独居世帯 比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
長野県	2,098,804	631,140	329,896	30%	57	289,605	37%	29%

図表2 要介護者の現状

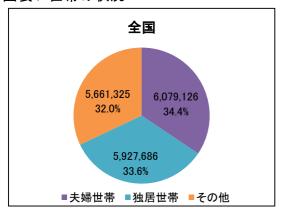
		•				
二次医療圏	要介護者数 (認定者)	要介護 認定率	偏差値 *全国は 標準偏差	要介護 3以上 認定数	要介護3 以上 全認定者に 占める比率	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
長野県	84,802	13%	50	41,814	49%	53

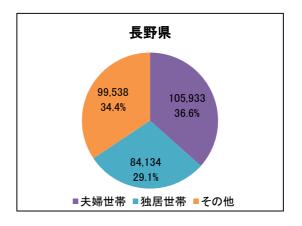
図表3 人口動態





図表4 世帯の状況





■ 医療・介護の需要(人口動態)

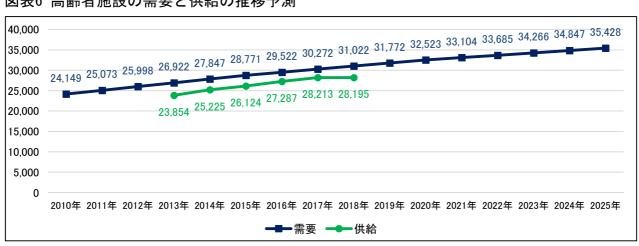
図表5に示すように、長野県の65歳以上人口のピークは2040年、65-74歳人口のピークは2020年、 75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口 は、2015年が326, 198(212, 446+113, 752)人であるが、ピーク時の2030年には416, 545人まで増加する と推計され、2015年比28%増加する。

全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、長野県の施 設需要のピークは2040年の42,481人であり、2015年の28,771人と比べ、48%増加すると推計された。



図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移

図表6は、長野県の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年 から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要27,847人、供給 25,225人と「供給<需要(-9%)」である。2018年は需要31,022人、供給28,195人と「供給<需要(-9%)」である。長野県の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、不足ぎみの状況が続いて いる。



図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、28,137人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が21,360床(偏差値53)、高齢者住宅等が6,777床(偏差値43)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設52、特別養護老人ホーム52、 介護療養型医療施設51、有料老人ホーム45、軽費ホーム47、グループホーム46、サ高住(特定施 設)47である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値55と全国平均レベルをやや上回り、高齢者施設・ 住宅に勤務する看護師が偏差値54と全国平均レベルをやや上回る。

図表7 総高齢者施設·住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施 設・住宅定 員数	全国 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	介護保険施 設定員(病 床)数	全国 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	高齢者 住宅 定員数	全国 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
長野県	28,137	1.9%	85	46	21,360	2.1%	65	53	6,777	1.4%	21	43

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健 施設 (老健) 定員数	全国 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	特別養護 老人ホーム (特養) 定員数	全国 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	介護療養 病床数	全国 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
長野県	7,773	2.1%	24	52	12,190	2.1%	37	52	1,397	2.3%	4.2	51

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	全国 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	軽費 ホーム	全国 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	グループ ホーム	全国 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
長野県	2,976	1.3%	9.0	45	250	1.1%	0.8	47	3,257	1.6%	9.9	46

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

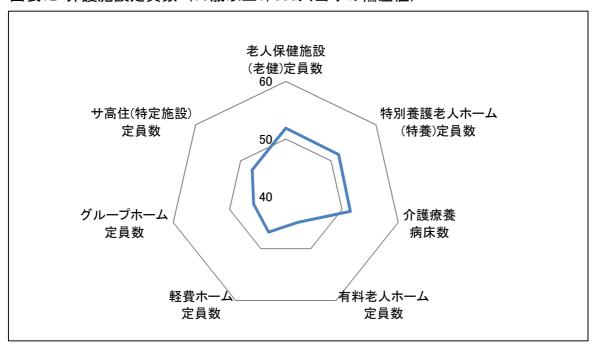
二次医療圏	サ高住 (特定 施設)	全国 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 <u>偏差</u>
全国	22,090		1.4	(1.8)
長野県	294	1.3%	0.9	47

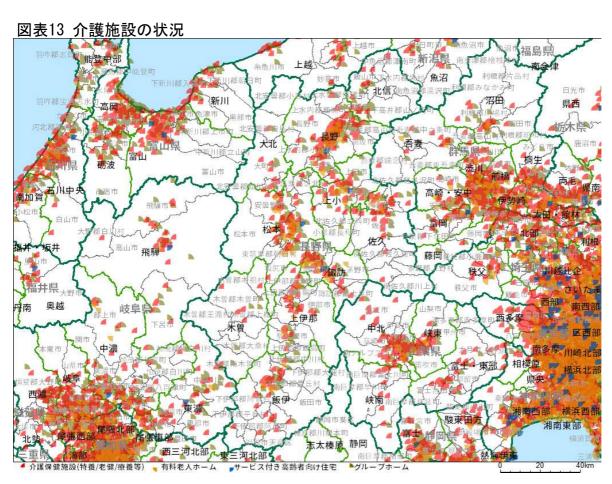
※参考値	サ高住 (非特定 施設)	全国 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
	209,785		12.9	(6.8)
	2,925	1.4%	8.9	44

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

二次医療圏	介護職員数 (介護施設 等)	全国 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	看護師数 (施設)	全国シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
長野県	27,898	2.2%	85	55	2,676	2.2%	8.1	54

図表12 介護施設定員数(75歳以上1,000人当りの偏差値)





■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値50と全国平均レベルである。在宅療養支援診 療所数は偏差値48と全国平均レベルである。

人口当たり回復期病床は偏差値48と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病棟は 偏差値54とやや多い。

偏差値

*全国は 標準偏差

(57.2)

54

当り 58.1

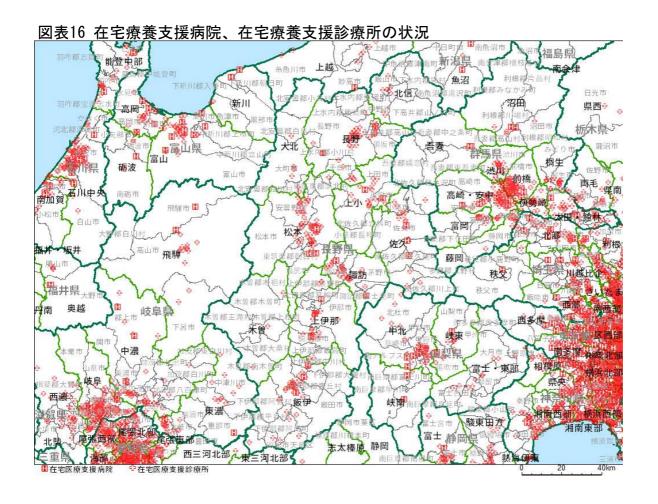
80.7

図表14 在字療養支援病院、在字療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養 支援病院	全国 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	在宅療養 支援診療所	全国 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
長野県	27	1.9%	0.1	50	259	1.8%	0.8	48

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期 病床数	全国 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	地域包括 ケア病床数	全国 シェア	人口 10万 当り
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58
長野県	1,176	1.5%	56.0	48	1,693	2.3%	80



■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値45とやや少なく、訪問看護が偏差値47とやや少なく、通所介護が偏差値56と多い。通所リハが偏差値50と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値55とやや多く、短期入所が偏差値54とやや多く、居宅介護支援が偏差値48と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値44と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値45と全国平均レベルをやや下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値47と全国平均レベルをやや下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

凶衣!/ 屌	ちモサー	・レス	争耒川	多 义								
二次医療圏	訪問介護	全国 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護	全国 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	通所介護	全国 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	33,714		2.1	(8.0)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
長野県	551	1.6%	1.7	45	202	1.8%	0.6	47	1,096	2.4%	3.3	56
二次医療圏	通所リハ	全国シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問入浴	全国 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	短期入所	全国 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
長野県	151	2.0%	0.5	50	58	2.9%	0.2	55	247	2.4%	0.7	54

二次医療圏	居宅介護 支援	全国 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
長野県	781	1.9%	2.4	48

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数(在宅介護)、介護サービス 従事看護師数(訪問看護)

二次医療圏	訪問介護 利用者数	全国 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (在宅)	全国 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (訪問)	全国 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
長野県	19,057	1.6%	57.8	44	3,492	1.6%	10.6	45	929	1.8%	2.8	47

図表19 居宅サービス事業所数 (75歳以上1,000人当りの偏差値)



佐久

■ 人口動態と要介護者の現状

佐久は、人口209,016人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は62,541人、高齢化率(65歳以上人口割合)は30%と高い。

要介護数(認定者)は7,944人、要介護認定率は13%とやや低い。うち要介護3以上は3,739人、要介護者数に占める割合は47%とやや低い。

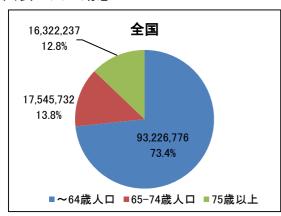
図表1 人口動態

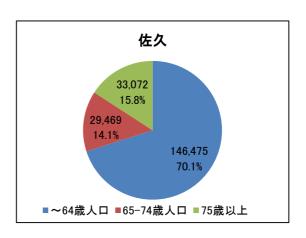
二次医療圏	2015年 人口	2015年 65歳以上 人口	2015年 75歳以上 人口	高齢化率	偏差値 *全国は 標準偏差	高齢者 世帯数	うち 夫婦世帯 比率	うち 独居世帯 比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
佐久	209,016	62,541	33,072	30%	56	29,557	37%	30%

図表2 要介護者の現状

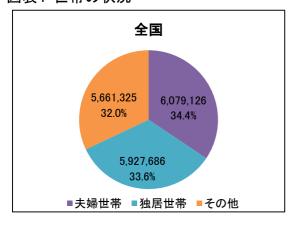
二次医療圏	要介護者数 (認定者)	要介護 認定率	偏差値 *全国は 標準偏差	要介護 3以上 認定数	要介護3 以上 全認定者に 占める比率	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
佐久	7,944	13%	46	3,739	47%	47

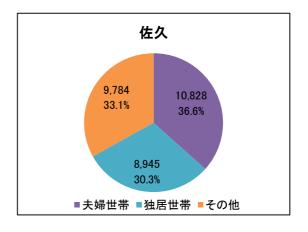
図表3 人口動態





図表4 世帯の状況





■ 医療・介護の需要(人口動態)

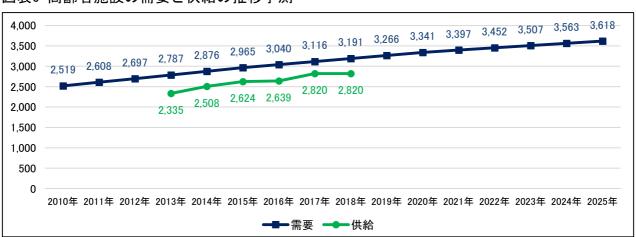
図表5に示すように、佐久の65歳以上人口のピークは2040年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が32,794(20,806+11,988)人であるが、ピーク時の2045年には44,272人まで増加すると推計され、2015年比35%増加する。

全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、佐久の施設需要のピークは2040年の4,583人であり、2015年の2,965人と比べ、55%増加すると推計された。



図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移

図表6は、佐久の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要2,876人、供給2,508人と「供給<需要(-13%)」である。2018年は需要3,191人、供給2,820人と「供給<需要(-12%)」である。佐久の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、不足ぎみの状況が続いている。



図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測

佐久

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,640人(75歳以上1,000人当たりの偏差値43)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,260床(偏差値56)、高齢者住宅等が380床(偏差値36)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設57、特別養護老人ホーム51、 介護療養型医療施設54、有料老人ホーム40、軽費ホーム50、グループホーム39、サ高住(特定施設) なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値46と全国平均レベルをやや下回り、高齢者施設・ 住宅に勤務する看護師が偏差値55と全国平均レベルをやや上回る。

図表7 総高齢者施設·住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施 設・住宅定 員数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	介護保険施 設定員(病 床)数	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	高齢者 住宅 定員数	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
佐久	2,640	9.4%	80	43	2,260	10.6%	68	56	380	5.6%	11	36

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健 施設 (老健) 定員数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	特別養護 老人ホーム (特養) 定員数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	介護療養 病床数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
佐久	874	11.2%	26	57	1,212	9.9%	37	51	174	12.5%	5.3	54

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

<u> </u>			7777	<u> </u>			• •			•		
二次医療圏	有料老人ホーム	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	軽費 ホーム	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	グループ ホーム	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
佐久	127	4.3%	3.8	40	50	20.0%	1.5	50	203	6.2%	6.1	39

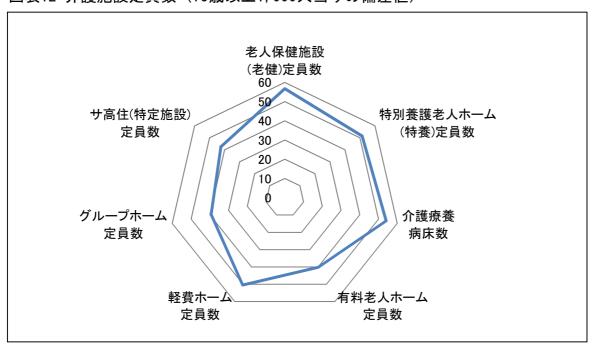
図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

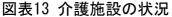
二次医療圏	サ高住 (特定 施設)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	※参考値	サ高住 (非特定 施設)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	
全国	22,090		1.4	(1.8)		209,785		12.9	
佐久	0	0.0%	0	43		317	10.8%	9.6	

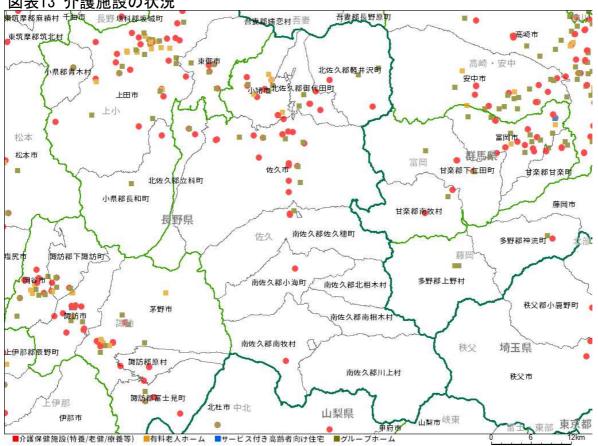
図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

二次医療圏	介護職員数 (介護施設 等)	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	看護師数 (施設)	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
佐久	2,441	8.7%	74	46	276	10.3%	8.3	55

図表12 介護施設定員数(75歳以上1,000人当りの偏差値)







佐久

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値51と全国平均レベルである。在宅療養支援診療所数は偏差値43と少ない。

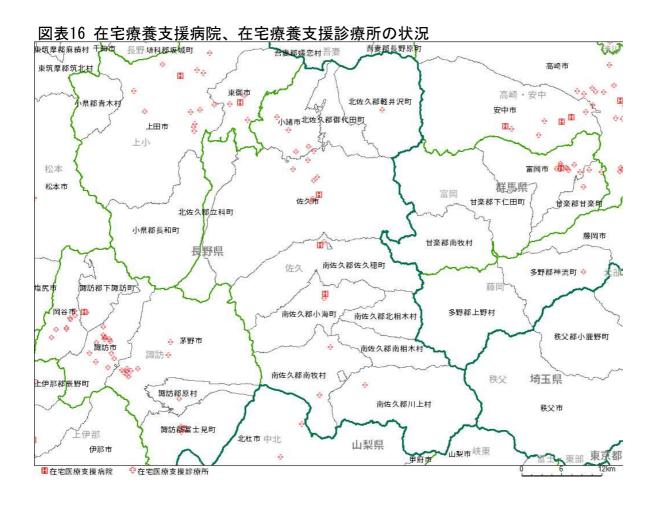
人口当たり回復期病床は偏差値43と少ない。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値63と多い。

図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

				N 1 2 7 1 1/2				
二次医療圏	在宅療養 支援病院	県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	在宅療養 支援診療所	県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
佐久	3	11.1%	0.1	51	18	6.9%	0.5	43

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	地域包括 ケア病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
佐久	61	5.2%	29.2	43	277	16.4%	132.5	63



■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値48と全国平均レベル、訪問看護が偏差値59と多く、通所介護が偏差値53とやや多い。通所リハが偏差値48と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値47とやや少なく、短期入所が偏差値48と全国平均レベル、居宅介護支援が偏差値44と少ない。訪問介護利用者数は偏差値53とやや多い。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値53と全国平均レベルをやや上回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値58と全国平均レベルを上回る。

図表17 居字サービス事業所数

凶衣 「	5七リー		争未別	数								
二次医療圏	訪問介護	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	通所介護	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	33,714		2.1	(8.0)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
佐久	64	11.6%	1.9	48	29	14.4%	0.9	59	103	9.4%	3.1	53
二次医療圏	通所リハ	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問入浴	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	短期入所	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
佐久	14	9.3%	0.4	48	3	5.2%	0.1	47	20	8.1%	0.6	48
			75歳以	偏差值								

二次医療圏	居宅介護 支援	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
佐久	72	9.2%	2.2	44

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数(在宅介護)、介護サービス 従事看護師数(訪問看護)

二次医療圏	訪問介護 利用者数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (在宅)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (訪問)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
佐久	2,729	14.3%	82.5	53	505	14.5%	15.3	53	131	14.1%	4.0	58

図表19 居宅サービス事業所数(75歳以上1,000人当りの偏差値)



■ 人口動態と要介護者の現状

上小は、人口197,443人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は58,713人、高齢化率(65歳以上人口割合)は30%と高い。

要介護数(認定者)は8,535人、要介護認定率は15%と高い。うち要介護3以上は4,364人、要介護者数に占める割合は51%と高い。

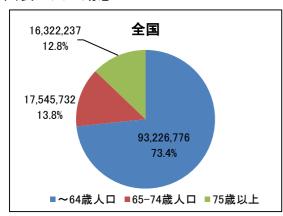
図表1 人口動態

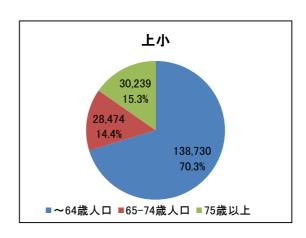
二次医療圏	2015年 人口	2015年 65歳以上 人口	2015年 75歳以上 人口	高齢化率	偏差値 *全国は 標準偏差	高齢者 世帯数	うち 夫婦世帯 比率	うち 独居世帯 比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
上小	197,443	58,713	30,239	30%	56	28,560	37%	30%

図表2 要介護者の現状

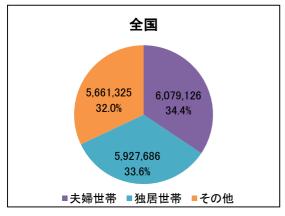
二次医療圏	要介護者数 (認定者)	要介護 認定率	偏差値 *全国は 標準偏差	要介護 3以上 認定数	要介護3 以上 全認定者に 占める比率	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
上小	8,535	15%	56	4,364	51%	59

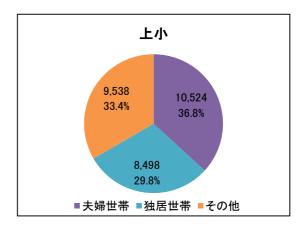
図表3 人口動態





図表4 世帯の状況





■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、上小の65歳以上人口のピークは2040年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が29,993(19,514+10,479)人であるが、ピーク時の2030年には38,143人まで増加すると推計され、2015年比27%増加する。

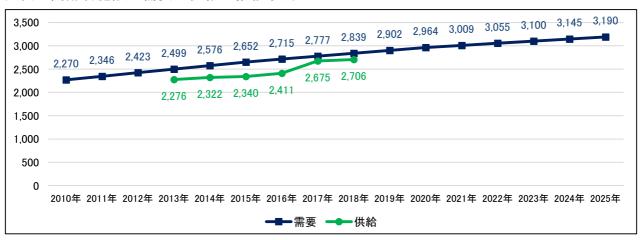
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、上小の施設需要のピークは2040年の3,821人であり、2015年の2,652人と比べ、44%増加すると推計された。



図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移

図表6は、上小の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要2,576人、供給2,322人と「供給<需要(-10%)」である。2018年は需要2,839人、供給2,706人と「供給<需要(-5%)」である。上小の高齢者施設の供給は、2014年の不足ぎみの状況から、2018年の需要と供給が拮抗する状況になった。





■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,724人(75歳以上1,000人当たりの偏差値49)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が2,067床(偏差値56)、高齢者住宅等が657床(偏差値44)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設57、特別養護老人ホーム50、 介護療養型医療施設57、有料老人ホーム49、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム43、サ高 住(特定施設)なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値60と全国平均レベルを上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値62と全国平均レベルを上回る。

図表7 総高齢者施設·住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施 設・住宅定 員数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	介護保険施 設定員(病 床)数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	高齢者 住宅 定員数	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
上小	2,724	9.7%	90	49	2,067	9.7%	68	56	657	9.7%	22	44

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健 施設 (老健) 定員数	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	特別養護 老人ホーム (特養) 定員数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	介護療養 病床数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
上小	799	10.3%	26	57	1,069	8.8%	35	50	199	14.2%	6.6	57

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人 ホーム	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	軽費 ホーム	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	グループ ホーム	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
上小	409	13.7%	13.5	49	0	0.0%	0	43	248	7.6%	8.2	43

偏差値

*全国は

標進

(6.8)

75歳以

上1,000

人当り

12.9

県内

シェア

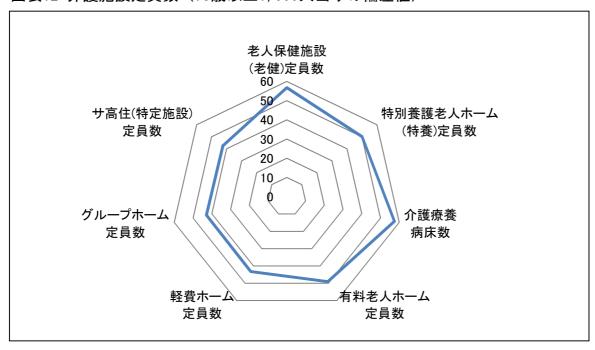
図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住) 定員数

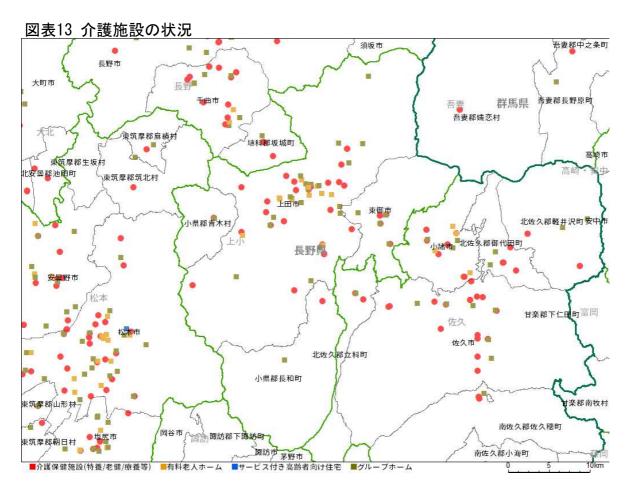
二次医療圏	サ高住 (特定 施設)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	※参考値	サ高住 (非特定 施設)
全国	22,090		1.4	(1.8)		209,785
上小	0	0.0%	0	43		205

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

二次医療圏	介護職員数 (介護施設 等)	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	看護師数 (施設)	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
上小	2,733	9.8%	90	60	292	10.9%	9.6	62

図表12 介護施設定員数 (75歳以上1,000人当りの偏差値)





■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値47とやや少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値43と少ない。

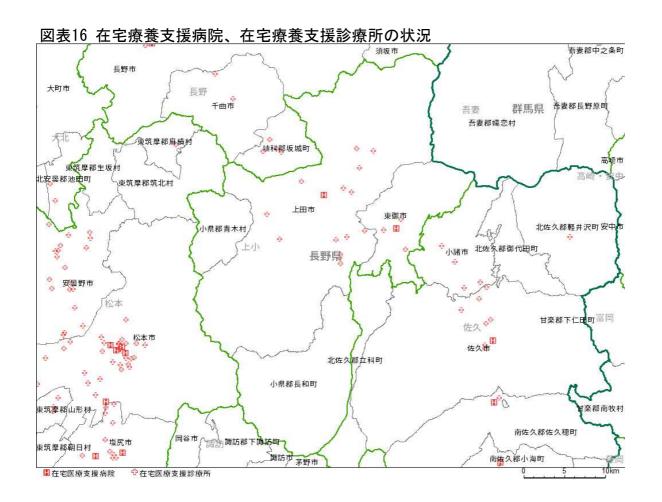
人口当たり回復期病床は偏差値56と多い。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値59と多い。

図表14 在宅療養支援病院, 在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養 支援病院	県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	在宅療養 支援診療所	県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
上小	2	7.4%	0.1	47	17	6.6%	0.6	43

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	地域包括 ケア病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
上小	181	15.4%	91.7	56	221	13.1%	111.9	59



■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値45とやや少なく、訪問看護 が偏差値56と多く、通所介護が偏差値51と全国平均レベルである。通所リハが偏差値58と多く、訪 問入浴が偏差値58と多く、短期入所が偏差値55とやや多く、居宅介護支援が偏差値41と少ない。訪 問介護利用者数は偏差値43と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値44と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師 が偏差値52と全国平均レベルである。

図表17 居宅サービス事業所数

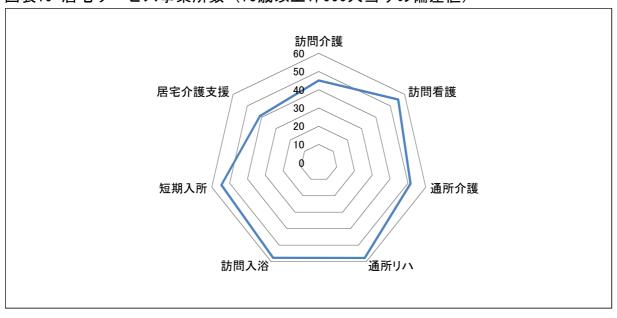
<u>凶衣 / 「</u>	ちモサー	· L ス	争耒川	釵								
二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	通所介護	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
上小	51	9.3%	1.7	45	24	11.9%	0.8	56	88	8.0%	2.9	51
二次医療圏	通所リハ	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
上小	19	12.6%	0.6	58	6	10.3%	0.2	58	23	9.3%	0.8	55
							·			-		·

二次医療圏	居宅介護 支援	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
上小	60	7.7%	2.0	41

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数(在宅介護)、介護サービス 従事看護師数(訪問看護)

二次医療圏	訪問介護 利用者数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (在宅)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (訪問)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
上小	1,719	9.0%	56.8	43	315	9.0%	10.4	44	103	11.0%	3.4	52

図表19 居宅サービス事業所数(75歳以上1,000人当りの偏差値)



■ 人口動態と要介護者の現状

諏訪は、人口198,475人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は61,365人、高齢化率(65歳以上人口割合)は31%と高い。

要介護数(認定者)は8,164人、要介護認定率は13%と全国平均レベルである。うち要介護3以上は3,621人、要介護者数に占める割合は44%と低い。

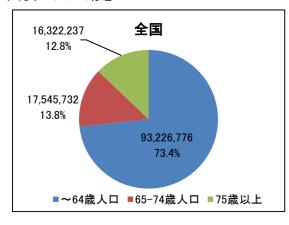
図表1 人口動態

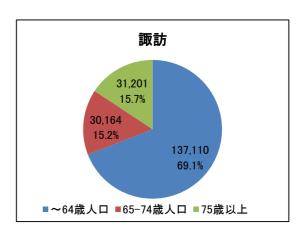
二次医療圏	2015年	2015年 65歳以上	2015年 75歳以上	高齢化率	偏差値	高齢者	うち ナ ^短 ##	うち
一次 达 撩图	人口	人口	人口		*全国は 標準偏差	世帯数	夫婦世帯 比率	独居世帝 比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
諏訪	198,475	61,365	31,201	31%	58	29,244	37%	30%

図表2 要介護者の現状

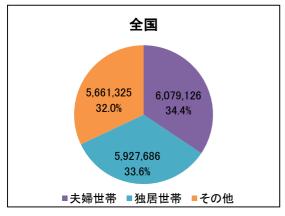
二次医療圏	要介護者数 (認定者)	要介護 認定率	偏差値 *全国は 標準偏差	要介護 3以上 認定数	要介護3 以上 全認定者に 占める比率	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
諏訪	8,164	13%	49	3,621	44%	39

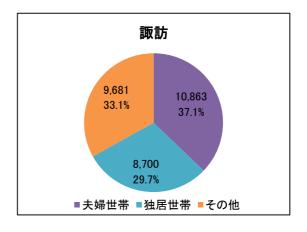
図表3 人口動態





図表4 世帯の状況





■ 医療・介護の需要(人口動態)

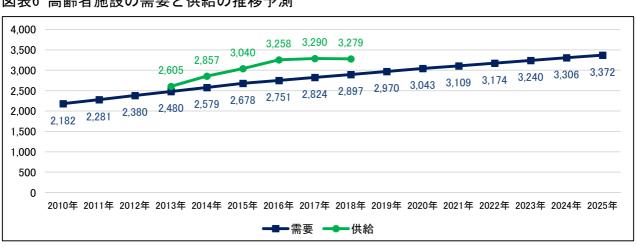
図表5に示すように、諏訪の65歳以上人口のピークは2020年、65-74歳人口のピークは2015年、75-84歳人口のピークは2025年、85歳以上人口のピークは2035年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が30,686(20,263+10,423)人であるが、ピーク時の2030年には39,608人まで増加すると推計され、2015年比29%増加する。

全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、諏訪の施設需要のピークは2035年の3,956人であり、2015年の2,678人と比べ、48%増加すると推計された。



図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移

図表6は、諏訪の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要2,579人、供給2,857人と「供給>需要(+11%)」である。2018年は需要2,897人、供給3,279人と「供給>需要(+13%)」である。諏訪の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、やや余裕がある状況が続いている。



図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3,407人(75歳以上1,000人当たりの偏差値62)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,185床(偏差値57)、高齢者住宅等が1,222床(偏差値58)である。介護保険施設、高齢者住宅等ともに全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設61、特別養護老人ホーム51、介護療養型医療施設52、有料老人ホーム56、軽費ホーム50、グループホーム48、サ高住(特定施設)71である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値60と全国平均レベルを上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値64と全国平均レベルを上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施 設・住宅定 員数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	介護保険施 設定員(病 床)数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	高齢者 住宅 定員数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
諏訪	3,407	12.1%	109	62	2,185	10.2%	70	57	1,222	18.0%	39	58

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健 施設 (老健) 定員数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	特別養護 老人ホーム (特養) 定員数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	介護療養 病床数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
諏訪	910	11.7%	29	61	1,134	9.3%	36	51	141	10.1%	4.5	52

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人 ホーム	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	軽費 ホーム	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	グループ ホーム	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
諏訪	661	22.2%	21.2	56	47	18.8%	1.5	50	351	10.8%	11.2	48

※参考値

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

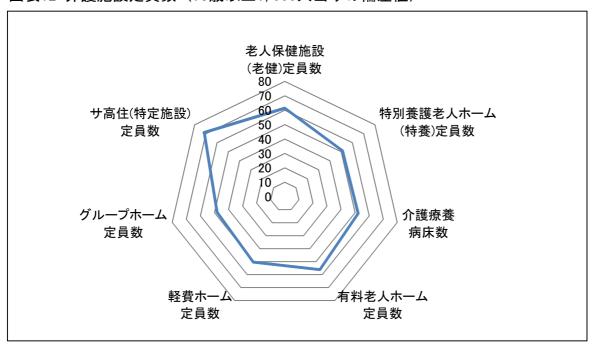
_:	二次医療圏	サ高住 (特定 施設)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全	国	22,090		1.4	(1.8)
諏	訪	163	55.4%	5.2	71

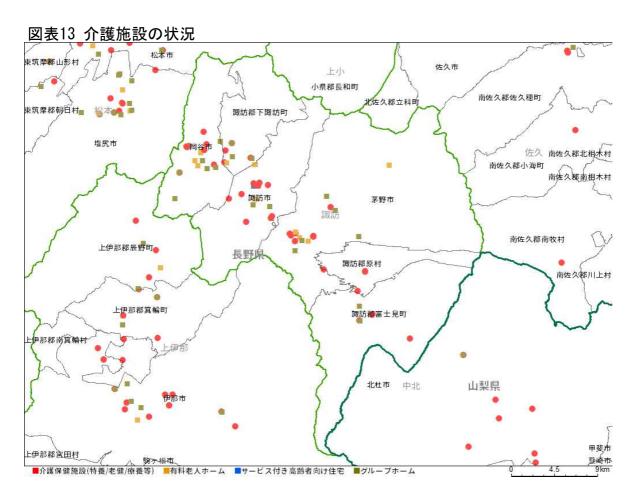
サ高住 (非特定 施設)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
209,785		12.9	(6.8)
177	6.1%	5.7	39

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

二次医療圏	介護職員数 (介護施設 等)	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	看護師数 (施設)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
諏訪	2,795	10.0%	90	60	314	11.7%	10.1	64

図表12 介護施設定員数 (75歳以上1,000人当りの偏差値)





■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値52と全国平均レベルである。在宅療養支援診療所数は偏差値56と多い。

人口当たり回復期病床は偏差値51と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病棟は 偏差値55とやや多い。

> 偏差値 *全国は 標準偏差 (57.2)

図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

	<i>,</i> 从 及 人 //	又 ハツ リノ	· 1 T T I	<u> </u>	<u>(ログ /沢 / / / </u>			
二次医療圏	在宅療養 支援病院	県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	在宅療養 支援診療所	県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
諏訪	3	11.1%	0.1	52	35	13.5%	1.1	56

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	地域包括 ケア病床数	県内 シェア	人口 10万 当り
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.
諏訪	135	11.5%	68.0	51	173	10.2%	87.



■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値47とやや少なく、訪問看護が偏差値37と少なく、通所介護が偏差値54とやや多い。通所リハが偏差値57と多く、訪問入浴が偏差値64と多く、短期入所が偏差値49と全国平均レベル、居宅介護支援が偏差値48と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値41と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値45と全国平均レベルをやや下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値41と全国平均レベルを下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

凶衣口后	5七ソー	・レヘ	争未仍	奴								
二次医療圏	訪問介護	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	通所介護	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	33,714		2.1	(8.0)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
諏訪	58	10.5%	1.9	47	12	5.9%	0.4	37	100	9.1%	3.2	54
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問入浴	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	短期入所	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
諏訪	19	12.6%	0.6	57	8	13.8%	0.3	64	19	7.7%	0.6	49
			그 무 나는 151	后关法								

二次医療圏	居宅介護 支援	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
諏訪	74	9.5%	2.4	48

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数(在宅介護)、介護サービス 従事看護師数(訪問看護)

二次医療圏	訪問介護 利用者数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (在宅)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (訪問)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
諏訪	1,579	8.3%	50.6	41	333	9.5%	10.7	45	68	7.3%	2.2	41

図表19 居宅サービス事業所数(75歳以上1,000人当りの偏差値)



■ 人口動態と要介護者の現状

上伊那は、人口184,305人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は54,602人、高齢化率(65歳以上人口割合)は30%と高い。

要介護数(認定者)は6,605人、要介護認定率は12%と低い。うち要介護3以上は3,082人、要介護者数に占める割合は47%とやや低い。

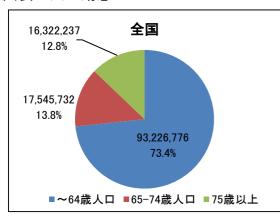
図表1 人口動態

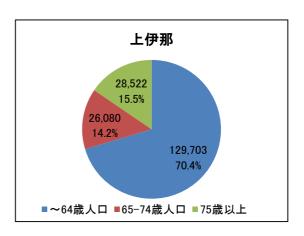
二次医療圏	2015年 人口	2015年 65歳以上 人口	2015年 75歳以上 人口	高齢化率	偏差値 *全国は 標準偏差	高齢者 世帯数	うち 夫婦世帯 比率	うち 独居世帯 比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
上伊那	184,305	54,602	28,522	30%	56	24,304	38%	27%

図表2 要介護者の現状

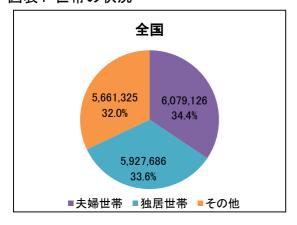
二次医療圏	要介護者数 (認定者)	要介護 認定率	偏差値 *全国は 標準偏差	要介護 3以上 認定数	要介護3 以上 全認定者に 占める比率	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
上伊那	6,605	12%	42	3,082	47%	45

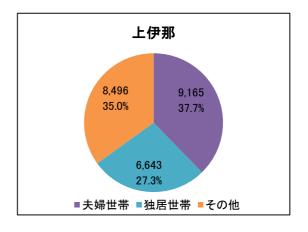
図表3 人口動態





図表4 世帯の状況





■ 医療・介護の需要(人口動態)

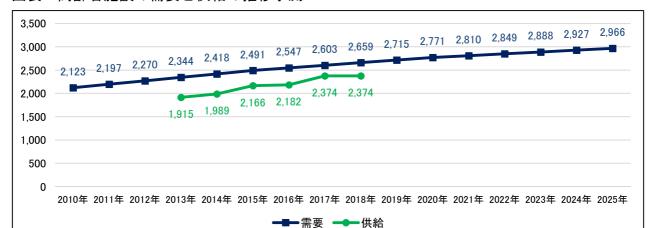
図表5に示すように、上伊那の65歳以上人口のピークは2040年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が28,263(18,417+9,846)人であるが、ピーク時の2030年には35,309人まで増加すると推計され、2015年比25%増加する。

全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、上伊那の施設需要のピークは2040年の3,483人であり、2015年の2,491人と比べ、40%増加すると推計された。



図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移

図表6は、上伊那の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要2,418人、供給1,989人と「供給<需要(-18%)」である。2018年は需要2,659人、供給2,374人と「供給<需要(-11%)」である。上伊那の高齢者施設の供給は、2014年のかなり不足の状況から、2018年の不足ぎみの状況になった。



図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,387人(75歳以上1,000人当たりの偏差 値45)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,009床(偏差値57)、高齢 者住宅等が378床(偏差値37)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は 全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設52、特別養護老人ホーム58、 介護療養型医療施設51、有料老人ホーム39、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム46、サ高 住(特定施設)なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値67と全国平均レベルを大きく上回り、高齢者施 設・住宅に勤務する看護師が偏差値58と全国平均レベルを上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施 設・住宅定 員数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	介護保険施 設定員(病 床)数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	高齢者 住宅 定員数	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
上伊那	2,387	8.5%	84	45	2,009	9.4%	70	57	378	5.6%	13	37

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床 数

二次医療圏	老人保健 施設 (老健) 定員数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	特別養護 老人ホーム (特養) 定員数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	介護療養 病床数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
上伊那	677	8.7%	24	52	1,218	10.0%	43	58	114	8.2%	4.0	51

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

			7777	<u> </u>								
二次医療圏	有料老人ホーム	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	軽費 ホーム	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	グループ ホーム	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
上伊那	84	2.8%	2.9	39	0	0.0%	0	43	294	9.0%	10.3	46

偏差値

*全国は

(6.8)

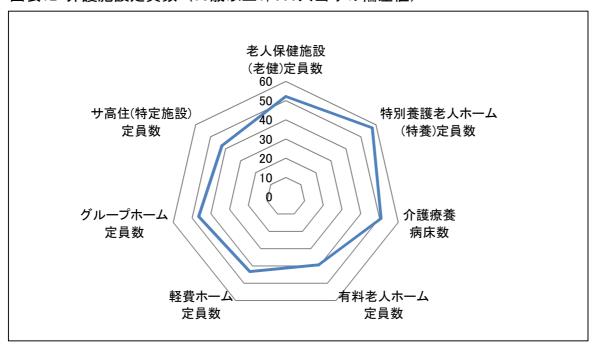
図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住) 定員数

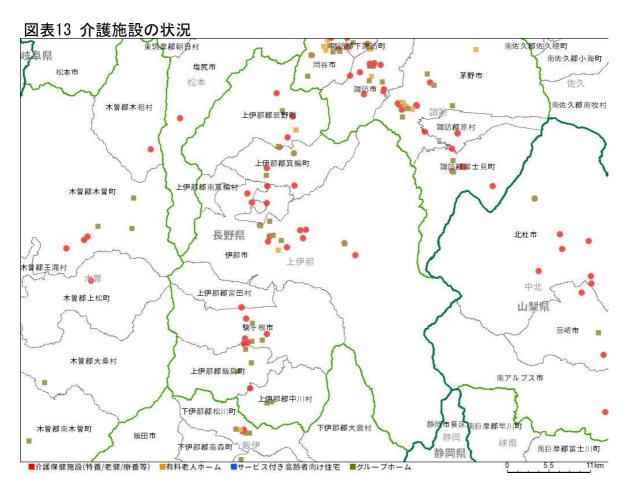
<u> </u>	ָרָיִי יִייִּייִי יִייִּייִייִייִייִייִייִייִייִייִייִייִי	_ ,	II H 13 7	13 75 75	\ / -, /	/C 5 < 5//			
二次医療圏	サ高住 (特定 施設)	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差		※参考値	サ高住 (非特定 施設)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り
全国	22,090		1.4	(1.8)			209,785		12.9
上伊那	0	0.0%	0	43			126	4.3%	4.4

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護 施設)

二次医療圏	介護職員数 (介護施設 等)	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	看護師数 (施設)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
上伊那	2,803	10.0%	98	67	255	9.5%	8.9	58

図表12 介護施設定員数(75歳以上1,000人当りの偏差値)





■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値53とやや多い。在宅療養支援診療所数は偏差値51と全国平均レベルである。

人口当たり回復期病床は偏差値51と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病棟は 偏差値47とやや少ない。

人口

10万

当り

58.1 40.7 偏差値

*全国は 標準偏差

(57.2)

図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養 支援病院	県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	在宅療養 支援診療所	県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
上伊那	3	11.1%	0.1	53	26	10.0%	0.9	51

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	地域包括 ケア病床数	県内 シェア
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895	
上伊那	127	10.8%	68.9	51	75	4.4%



■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値39と少なく、訪問看護が偏差値48と全国平均レベル、通所介護が偏差値50と全国平均レベルである。通所リハが偏差値48と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値52と全国平均レベル、短期入所が偏差値56と多く、居宅介護支援が偏差値38と少ない。訪問介護利用者数は偏差値44と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値36と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師 が偏差値44と全国平均レベルを下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

凶衣口	古七リー	・レヘ	争未仍	奴								
二次医療圏	訪問介護	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	通所介護	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	33,714		2.1	(8.0)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
上伊那	35	6.4%	1.2	39	18	8.9%	0.6	48	80	7.3%	2.8	50
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問入浴	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	短期入所	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
上伊那	12	7.9%	0.4	48	4	6.9%	0.1	52	23	9.3%	0.8	56
	l		그 무 나는 151	后关法								

二次医療圏	居宅介護 支援	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
上伊那	52	6.7%	1.8	38

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数(在宅介護)、介護サービス 従事看護師数(訪問看護)

二次医療圏	訪問介護 利用者数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (在宅)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (訪問)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
上伊那	1,644	8.6%	57.6	44	170	4.9%	5.9	36	72	7.7%	2.5	44

図表19 居宅サービス事業所数(75歳以上1,000人当りの偏差値)



飯伊

■ 人口動態と要介護者の現状

飯伊は、人口162,200人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は52,632人、高齢化率(65歳以上人口割合)は32%と高い。

要介護数(認定者)は7,833人、要介護認定率は15%と高い。うち要介護3以上は3,945人、要介護者数に占める割合は50%と高い。

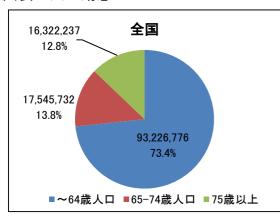
図表1 人口動態

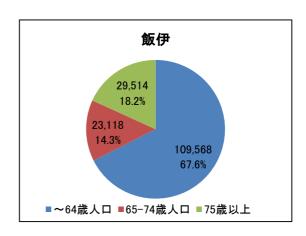
二次医療圏	2015年 人口	2015年 65歳以上 人口	2015年 75歳以上 人口	高齢化率	偏差値 *全国は 標準偏差	高齢者 世帯数	うち 夫婦世帯 比率	うち 独居世帯 比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
飯伊	162,200	52,632	29,514	32%	61	21,643	37%	30%

図表2 要介護者の現状

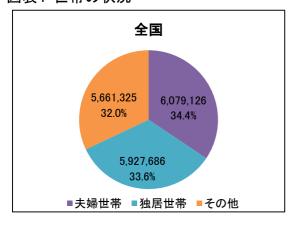
二次医療圏	要介護者数 (認定者)	要介護 認定率	偏差値 *全国は 標準偏差	要介護 3以上 認定数	要介護3 以上 全認定者に 占める比率	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
飯伊	7,833	15%	58	3,945	50%	56

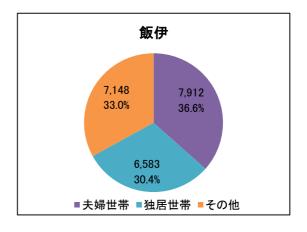
図表3 人口動態





図表4 世帯の状況





■ 医療・介護の需要(人口動態)

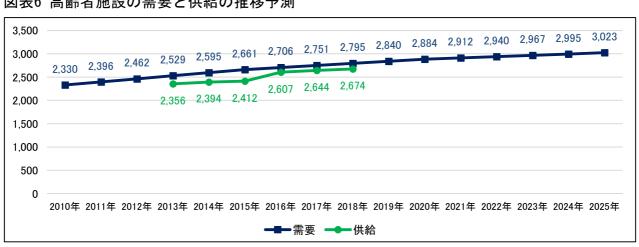
図表5に示すように、飯伊の65歳以上人口のピークは2020年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が29,383(18,490+10,893)人であるが、ピーク時の2030年には33,505人まで増加すると推計され、2015年比14%増加する。

全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、飯伊の施設需要のピークは2040年の3,344人であり、2015年の2,661人と比べ、26%増加すると推計された。



図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移

図表6は、飯伊の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要2,595人、供給2,394人と「供給<需要(-8%)」である。2018年は需要2,795人、供給2,674人と「供給<需要(-4%)」である。飯伊の高齢者施設の供給は、2014年の不足ぎみの状況から、2018年の需要と供給が拮抗する状況になった。



図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測

飯伊

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,578人(75歳以上1,000人当たりの偏差値48)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が2,239床(偏差値62)、高齢者住宅等が339床(偏差値36)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設52、特別養護老人ホーム59、 介護療養型医療施設60、有料老人ホーム39、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム42、サ高 住(特定施設)51である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値60と全国平均レベルを上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値63と全国平均レベルを上回る。

図表7 総高齢者施設·住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施 設・住宅定 員数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	介護保険施 設定員(病 床)数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	高齢者 住宅 定員数	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
飯伊	2,578	9.2%	87	48	2,239	10.5%	76	62	339	5.0%	11	36

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健 施設 (老健) 定員数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	特別養護 老人ホーム (特養) 定員数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	介護療養 病床数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
飯伊	699	9.0%	24	52	1,316	10.8%	45	59	224	16.0%	7.6	60

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	軽費 ホーム	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	グループ ホーム	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
飯伊	73	2.5%	2.5	39	0	0.0%	0	43	222	6.8%	7.5	42

偏差値 *全国は

標準

(6.8)

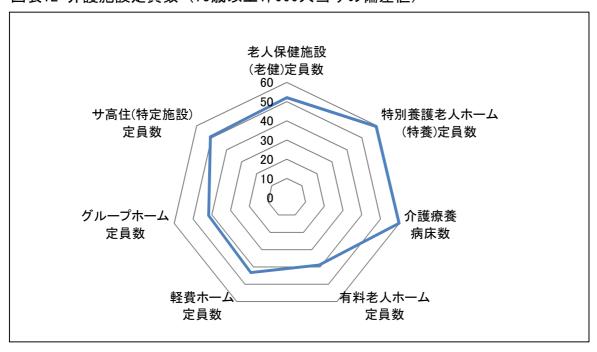
図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

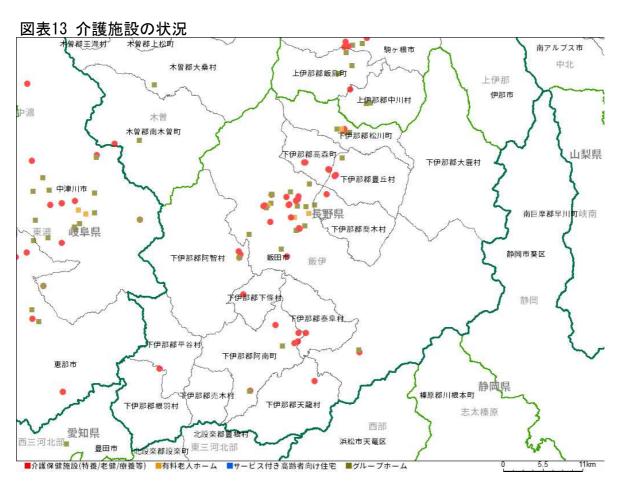
		_	11 P 7 7		\sim \sim			
二次医療圏	サ高住 (特定 施設)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	※参考値	サ高住 (非特定 施設)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り
全国	22,090		1.4	(1.8)		209,785		12.9
飯伊	44	15.0%	1.5	51		260	8.9%	8.8

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

二次医療圏	介護職員数 (介護施設 等)	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	看護師数 (施設)	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
飯伊	2,647	9.5%	90	60	292	10.9%	9.9	63

図表12 介護施設定員数 (75歳以上1,000人当りの偏差値)





飯伊

■ 在宅支援の状況

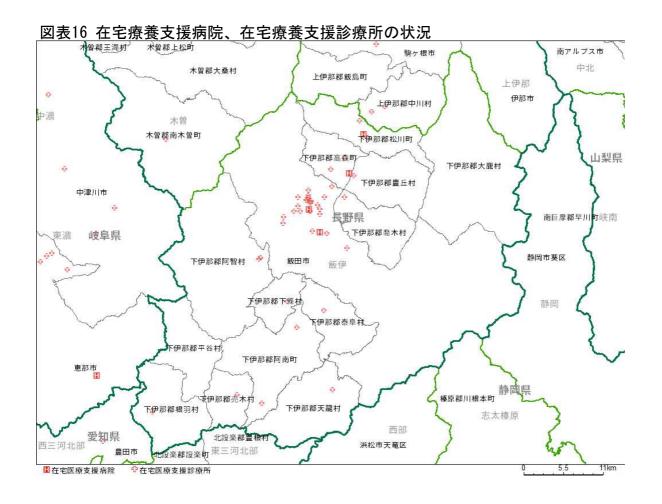
75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値57と多い。在宅療養支援診療所数は偏差値61 と多い。

人口当たり回復期病床は偏差値56と多い。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値59と多い。

図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養 支援病院	県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	在宅療養 支援診療所	県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
飯伊	4	14.8%	0.1	57	40	15.4%	1.4	61

二次医療圏	回復期 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	地域包括 ケア病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
飯伊	146	12.4%	90.0	56	174	10.3%	107.3	59



飯伊

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値42と少なく、訪問看護が偏差値44と少なく、通所介護が偏差値54とやや多い。通所リハが偏差値49と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値58と多く、短期入所が偏差値59と多く、居宅介護支援が偏差値48と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値43と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値44と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師 が偏差値43と全国平均レベルを下回る。

図表17 居字サービス事業所数

	<u> コモッ</u>		于木川	<u> </u>								
二次医療圏	訪問介護	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	通所介護	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
飯伊	43	7.8%	1.5	42	16	7.9%	0.5	44	93	8.5%	3.2	54
二次医療圏	通所リハ	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
飯伊	13	8.6%	0.4	49	6	10.3%	0.2	58	26	10.5%	0.9	59
一加医底图	居宅介護	県内	75歳以	偏差値								

二次医療圏	居宅介護 支援	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
飯伊	70	9.0%	2.4	48

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数(在宅介護)、介護サービス 従事看護師数(訪問看護)

二次医療圏	訪問介護 利用者数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (在宅)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (訪問)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
飯伊	1,622	8.5%	55.0	43	297	8.5%	10.0	44	71	7.7%	2.4	43

図表19 居宅サービス事業所数(75歳以上1,000人当りの偏差値)



■ 人口動態と要介護者の現状

木曽は、人口28,399人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は11,237人、高齢化率(65歳以上人口割合)は40%と非常に高い。

要介護数(認定者)は1,686人、要介護認定率は15%と高い。うち要介護3以上は802人、要介護者数に 占める割合は48%と全国平均レベルである。

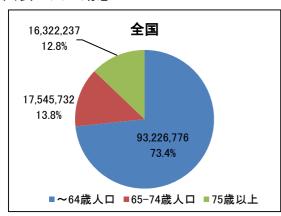
図表1 人口動態

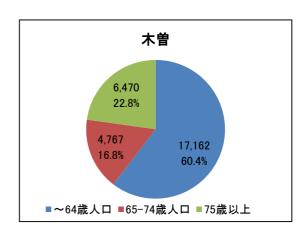
二次医療圏	2015年 人口	2015年 65歳以上 人口	2015年 75歳以上 人口	高齢化率	偏差値 *全国は 標準偏差	高齢者 世帯数	うち 夫婦世帯 比率	うち 独居世帯 比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
木曽	28,399	11,237	6,470	40%	75	5,483	36%	33%

図表2 要介護者の現状

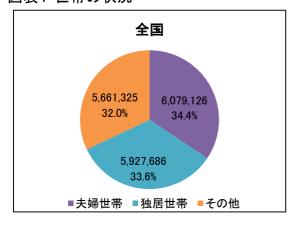
二次医療圏	要介護者数 (認定者)	要介護 認定率	偏差値 *全国は 標準偏差	要介護 3以上 認定数	要介護3 以上 全認定者に 占める比率	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
木曽	1,686	15%	59	802	48%	48

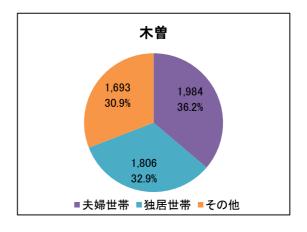
図表3 人口動態





図表4 世帯の状況





■ 医療・介護の需要(人口動態)

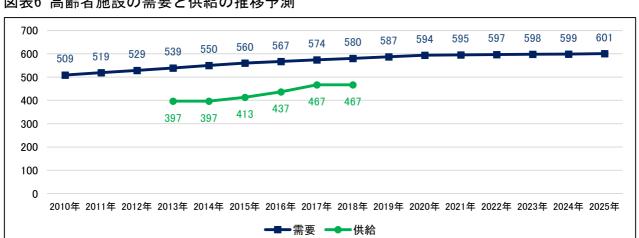
図表5に示すように、木曽の65歳以上人口のピークは2015年、65-74歳人口のピークは2015年、75-84歳人口のピークは2010年、85歳以上人口のピークは2035年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が6,457(4,230+2,227)人で、ピークとなった。

全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、木曽の施設需要のピークは2025年の601人であり、2015年の560人と比べ、7%増加すると推計された。



図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移

図表6は、木曽の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要550人、供給397人と「供給<需要(-28%)」である。2018年は需要580人、供給467人と「供給<需要(-19%)」である。木曽の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、かなり不足ぎみの状況が続いている。



図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、445人(75歳以上1,000人当たりの偏差値35)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が364床(偏差値46)、高齢者住宅等が81床(偏差値36)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや下回り、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設25、特別養護老人ホーム60、介護療養型医療施設50、有料老人ホームなし(偏差値37)、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム50、サ高住(特定施設)なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値41と全国平均レベルを下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値44と全国平均レベルを下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施 設・住宅定 員数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	介護保険施 設定員(病 床)数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	高齢者 住宅 定員数	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
木曽	445	1.6%	69	35	364	1.7%	56	46	81	1.2%	13	36

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健 施設 (老健) 定員数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	特別養護 老人ホーム (特養) 定員数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	介護療養 病床数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
木曽	50	0.6%	8	25	290	2.4%	45	60	24	1.7%	3.7	50

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	軽費 ホーム	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	グループ ホーム	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
木曽	0	0.0%	0	37	0	0.0%	0	43	81	2.5%	12.5	50

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

二次医療圏	サ高住 (特定 施設)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	
全国	22,090		1.4	(1.8)	
木曽	0	0.0%	0	43	

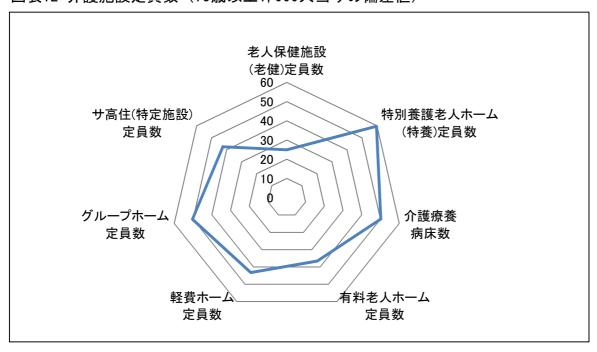
サ高住 (非特定 施設)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
209,785		12.9	(6.8)
0	0.0%	0	31

※参考値

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

二次医療圏	介護職員数 (介護施設 等)	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	看護師数 (施設)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
木曽	447	1.6%	69	41	39	1.5%	6.1	44

図表12 介護施設定員数 (75歳以上1,000人当りの偏差値)





■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院はなし(偏差値38)である。在宅療養支援診療所数は偏差値41と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値360である。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値69と非常に多い。

図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

<u> </u>	3 1/1 L L L L I I			<u> </u>				
二次医療圏	在宅療養 支援病院	県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	在宅療養 支援診療所	県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
木曽	0	0.0%	0	38	3	1.2%	0.5	41

二次医療圏	回復期 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	地域包括 ケア病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
木曽	0	0.0%	0	36	48	2.8%	169.0	69



全国

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値43と少なく、訪問看護が偏差値40と少なく、通所介護が偏差値53とやや多い。通所リハが偏差値36と少なく、訪問入浴が偏差値85と非常に多く、短期入所が偏差値73と非常に多く、居宅介護支援が偏差値61と多い。訪問介護利用者数は偏差値38と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値43と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値39と全国平均レベルを下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

40,664

20 2.6%

凶衣 「	古七リー	. L \	争未则									
二次医療圏	訪問介護	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	通所介護	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	33,714		2.1	(8.0)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
全国 木曽	10	1.8%	1.5	43	3	1.5%	0.5	40	20	1.8%	3.1	53
二次医療圏	通所リハ	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問入浴	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	短期入所	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
木曽	1	0.7%	0.2	36	3	5.2%	0.5	85	8	3.2%	1.2	73
二次医療圏	居宅介護 支援	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差								

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数(在宅介護)、介護サービス 従事看護師数(訪問看護)

二次医療圏	訪問介護 利用者数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (在宅)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (訪問)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
木曽	279	1.5%	43.1	38	62	1.8%	9.5	43	13	1.4%	2.0	39

図表19 居宅サービス事業所数(75歳以上1,000人当りの偏差値)

(0.6)

61



■ 人口動態と要介護者の現状

松本は、人口427,928人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は119,265人、高齢化率(65歳以上人口割合)は28%とやや高い。

要介護数(認定者)は15,841人、要介護認定率は13%と全国平均レベルである。うち要介護3以上は8,381人、要介護者数に占める割合は53%と高い。

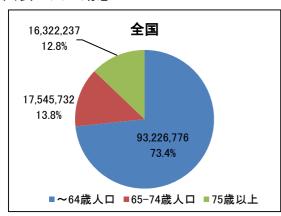
図表1 人口動態

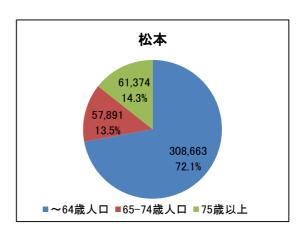
二次医療圏	2015年 人口	2015年 65歳以上 人口	2015年 75歳以上 人口	高齢化率	偏差値 *全国は 標準偏差	高齢者 世帯数	うち 夫婦世帯 比率	うち 独居世帯 比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
松本	427,928	119,265	61,374	28%	52	53,962	36%	28%

図表2 要介護者の現状

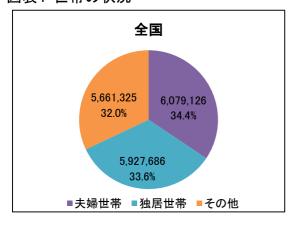
二次医療圏	要介護者数 (認定者)	要介護 認定率	偏差値 *全国は 標準偏差	要介護 3以上 認定数	要介護3 以上 全認定者に 占める比率	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
松本	15,841	13%	49	8,381	53%	64

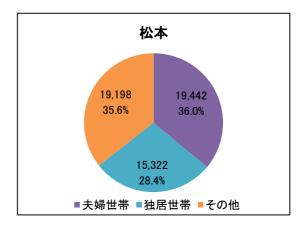
図表3 人口動態





図表4 世帯の状況





■ 医療・介護の需要(人口動態)

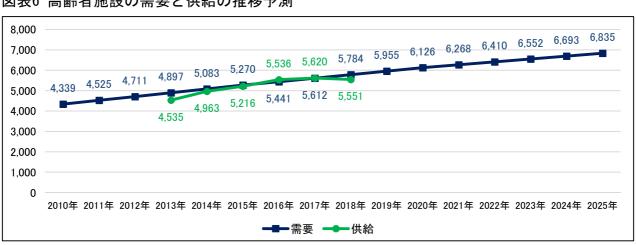
図表5に示すように、松本の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2040年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が60,441(39,877+20,564)人であるが、ピーク時の2045年には83,858人まで増加すると推計され、2015年比39%増加する。

全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、松本の施設需要のピークは2040年の8,494人であり、2015年の5,270人と比べ、61%増加すると推計された。



図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移

図表6は、松本の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要5,083人、供給4,963人と「供給<需要(-2%)」である。2018年は需要5,784人、供給5,551人と「供給<需要(-4%)」である。 松本の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、需要と供給が拮抗する状況が続いている。



図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、5,241人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が3,440床(偏差値46)、高齢者住宅等が1,801床(偏差値50)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設51、特別養護老人ホーム45、介護療養型医療施設49、有料老人ホーム52、軽費ホーム51、グループホーム46、サ高住(特定施設)50である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値52と全国平均レベル、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値50と全国平均レベルである。

図表7 総高齢者施設·住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施 設・住宅定 員数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	介護保険施 設定員(病 床)数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	高齢者 住宅 定員数	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
松本	5,241	18.6%	85	46	3,440	16.1%	56	46	1,801	26.6%	29	50

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健 施設 (老健) 定員数	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	特別養護 老人ホーム (特養) 定員数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	介護療養 病床数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
松本	1,400	18.0%	23	51	1,831	15.0%	30	45	209	15.0%	3.4	49

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

— × 111		,-	> > >> \	1-2-		~~ `		-	/- > -/-	•		
二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	軽費 ホーム	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	グループ ホーム	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
松本	1,013	34.0%	16.5	52	100	40.0%	1.6	51	601	18.5%	9.8	46

偏差値

*全国は

標準

(6.8)

75歳以

上1,000

人当り 12.9

10.4

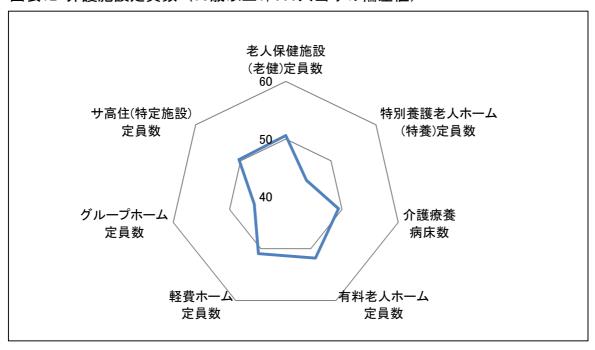
図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

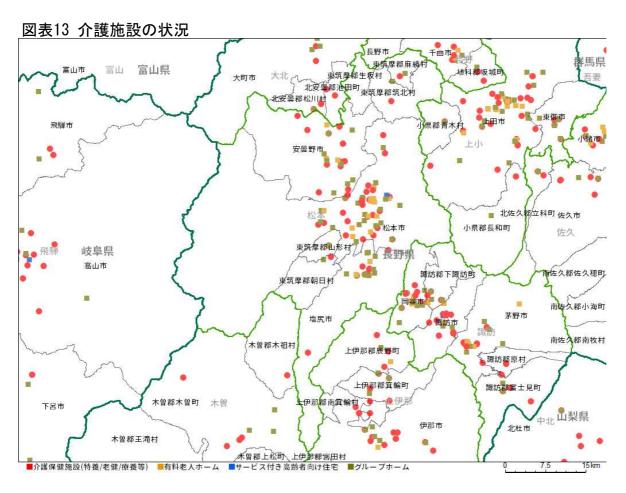
		_ -, 2	II H 13 7	13 2 2 2 4	 \ ~ I'	_, /	,_,			
二次医療圏	サ高住 (特定 施設)	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差				※参考値	サ高住 (非特定 施設)	県内 シェア
全国	22,090		1.4	(1.8)					209,785	
松本	87	29.6%	1.4	50					641	21.9%

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

二次医療圏	介護職員数 (介護施設 等)	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	看護師数 (施設)	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
松本	4,994	17.9%	81	52	447	16.7%	7.3	50

図表12 介護施設定員数 (75歳以上1,000人当りの偏差値)





■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値52と全国平均レベルである。在宅療養支援診療所数は偏差値54とやや多い。

人口当たり回復期病床は偏差値48と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病棟は 偏差値52と全国平均レベルである。

人口

10万

<u>当り</u> 58.1

70.6

偏差值

*全国は

標準偏差

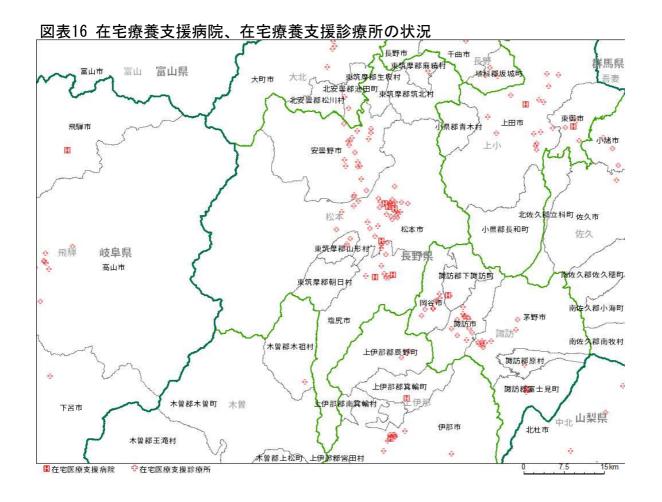
(57.2)

52

図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養 支援病院	県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	在宅療養 支援診療所	県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
松本	6	22.2%	0.1	52	63	24.3%	1.0	54

二次医療圏	回復期 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	地域包括 ケア病床数	県内 シェア
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895	
松本	228	19.4%	53.3	48	302	17.8%



■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値47とやや少なく、訪問看護が偏差値54とやや多く、通所介護が偏差値55とやや多い。通所リハが偏差値50と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値52と全国平均レベル、短期入所が偏差値46とやや少なく、居宅介護支援が偏差値48と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値46とやや少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値50と全国平均レベル、訪問看護に従事する看護師が偏差値54と全国平均レベルをやや上回る。

図表17 居宅サービス事業所数

四八八万	当七リー	レク	尹未乃	双								
二次医療圏	訪問介護	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	通所介護	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	33,714		2.1	(8.0)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
松本	112	20.3%	1.8	47	47	23.3%	0.8	54	198	18.1%	3.2	55
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問入浴	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
松本	29	19.2%	0.5	50	9	15.5%	0.1	52	33	13.4%	0.5	46
		1	== IE									

二次医療圏	居宅介護 支援	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
松本	147	18.8%	2.4	48

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数(在宅介護)、介護サービス 従事看護師数(訪問看護)

二次医療圏	訪問介護 利用者数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (在宅)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (訪問)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
松本	3,872	20.3%	63.1	46	837	24.0%	13.6	50	224	24.1%	3.6	54

図表19 居宅サービス事業所数(75歳以上1,000人当りの偏差値)



■ 人口動態と要介護者の現状

大北は、人口59,748人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は20,446人、高齢化率(65歳以上 人口割合)は34%と高い。

要介護数(認定者)は2,761人、要介護認定率は14%と全国平均レベルである。うち要介護3以上は1,432人、要介護者数に占める割合は52%と高い。

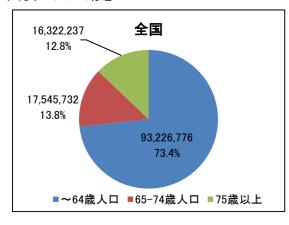
図表1 人口動態

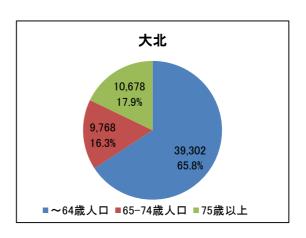
二次医療圏	2015年 人口	2015年 65歳以上 人口	2015年 75歳以上 人口	高齢化率	偏差値 *全国は 標準偏差	高齢者 世帯数	うち 夫婦世帯 比率	うち 独居世帯 比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
大北	59,748	20,446	10,678	34%	65	9,168	37%	29%

図表2 要介護者の現状

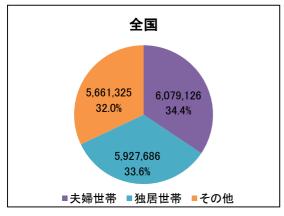
二次医療圏	要介護者数 (認定者)	要介護 認定率	偏差値 *全国は 標準偏差	要介護 3以上 認定数	要介護3 以上 全認定者に 占める比率	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
大北	2,761	14%	50	1,432	52%	61

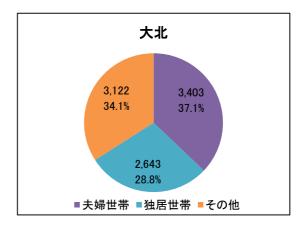
図表3 人口動態





図表4 世帯の状況

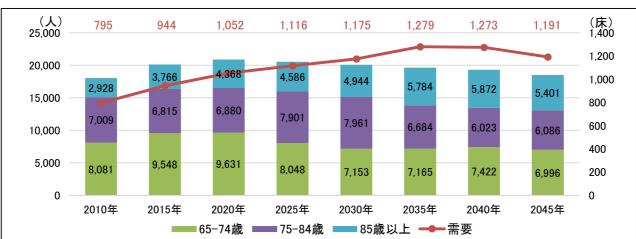




■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、大北の65歳以上人口のピークは2020年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が10,581(6,815+3,766)人であるが、ピーク時の2030年には12,905人まで増加すると推計され、2015年比22%増加する。

全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、大北の施設需要のピークは2035年の1,279人であり、2015年の944人と比べ、36%増加すると推計された。



図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移

図表6は、大北の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要914人、供給714人と「供給<需要(-22%)」である。2018年は需要1,009人、供給797人と「供給<需要(-21%)」である。大北の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、かなり不足ぎみの状況が続いている。





■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、780人(75歳以上1,000人当たりの偏差値38)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が723床(偏差値55)、高齢者住宅等が57床(偏差値31)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設58、特別養護老人ホーム55、介護療養型医療施設なし(偏差値41)、有料老人ホームなし(偏差値37)、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム38、サ高住(特定施設)なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値58と全国平均レベルを上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値42と全国平均レベルを下回る。

図表7 総高齢者施設·住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施 設・住宅定 員数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	介護保険施 設定員(病 床)数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	高齢者 住宅 定員数	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
大北	780	2.8%	73	38	723	3.4%	68	55	57	0.8%	5	31

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健 施設 (老健) 定員数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	特別養護 老人ホーム (特養) 定員数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	介護療養 病床数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
大北	290	3.7%	27	58	433	3.6%	41	55	0	0.0%	0	41

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	軽費 ホーム	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	グループ ホーム	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
大北	0	0.0%	0	37	0	0.0%	0	43	57	1.8%	5.3	38

偏差値

(6.8)

75歳以

上1,000

人当り 12.9

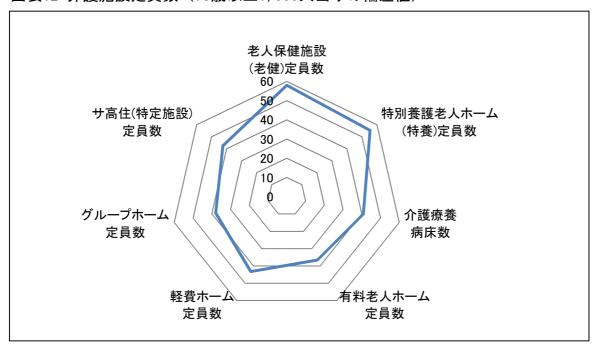
図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

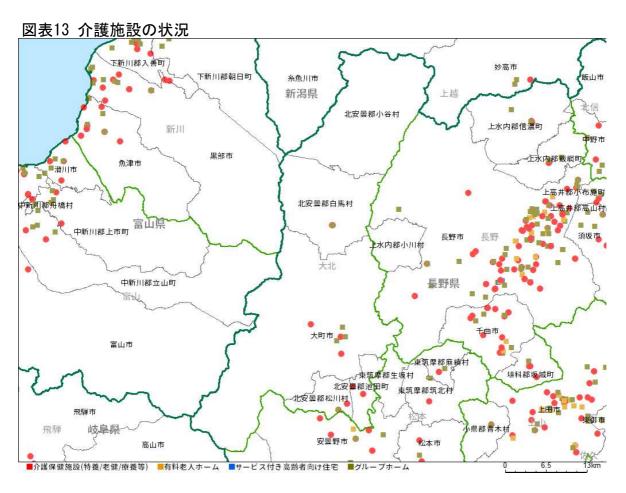
二次医療圏	サ高住 (特定 施設)	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	※参考値	サ高住 (非特定 施設)	県内 シェア
全国	22,090		1.4	(1.8)		209,785	
大北	0	0.0%	0	43		87	3.0%

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

二次医療圏	介護職員数 (介護施設 等)	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	看護師数 (施設)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
大北	938	3.4%	88	58	62	2.3%	5.8	42

図表12 介護施設定員数 (75歳以上1,000人当りの偏差値)





■ 在宅支援の状況

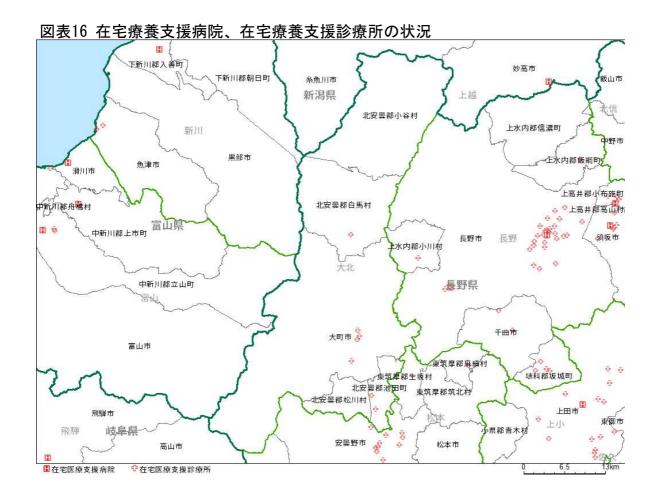
75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値51と全国平均レベルである。在宅療養支援診療所数は偏差値45とやや少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値360である。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値68と非常に多い。

図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養 支援病院	県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	在宅療養 支援診療所	県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
大北	1	3.7%	0.1	51	7	2.7%	0.7	45

二次医療圏	回復期 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	地域包括 ケア病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
大北	0	0.0%	0	36	98	5.8%	164.0	68



■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値43と少なく、訪問看護が偏差値49と全国平均レベル、通所介護が偏差値65と多い。通所リハが偏差値50と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値66と非常に多く、短期入所が偏差値50と全国平均レベル、居宅介護支援が偏差値61と多い。訪問介護利用者数は偏差値40と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値39と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値53と全国平均レベルをやや上回る。

図表17 居字サービス事業所数

凶衣	古七リー	<u> </u>	サポル	数								
二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以 上1,000	偏差値 *全国は	訪問看護	県内シェア	75歳以 上1,000	偏差値 *全国は	通所介護	県内 シェア	75歳以 上1,000	偏差値 *全国は
		71)	人当り	標準偏差		711	人当り	標準偏差		71)	人当り	標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
大北	16	2.9%	1.5	43	7	3.5%	0.7	49	45	4.1%	4.2	65
		1								-		
二次医療圏	通所リハ	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問入浴	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	短期入所	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
大北	5	3.3%	0.5	50	3	5.2%	0.3	66	7	2.8%	0.7	50
	居宅介護	県内	75歳以	偏差値								

二次医療圏	居宅介護 支援	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
大北	33	4.2%	3.1	61

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数(在宅介護)、介護サービス 従事看護師数(訪問看護)

二次医療圏	訪問介護 利用者数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (在宅)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (訪問)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
大北	507	2.7%	47.5	40	81	2.3%	7.6	39	38	4.0%	3.5	53

図表19 居宅サービス事業所数(75歳以上1,000人当りの偏差値)



■ 人口動態と要介護者の現状

長野は、人口543,424人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は161,312人、高齢化率(65歳以上人口割合)は30%と高い。

要介護数(認定者)は21,052人、要介護認定率は13%とやや低い。うち要介護3以上は10,250人、要介護者数に占める割合は49%と全国平均レベルである。

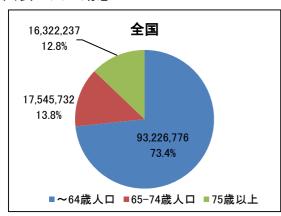
図表1 人口動態

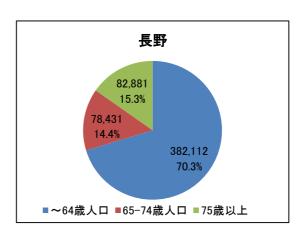
二次医療圏	2015年 人口	2015年 65歳以上 人口	2015年 75歳以上 人口	高齢化率	偏差値 *全国は 標準偏差	高齢者 世帯数	うち 夫婦世帯 比率	うち 独居世帯 比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
長野	543,424	161,312	82,881	30%	56	75,814	37%	29%

図表2 要介護者の現状

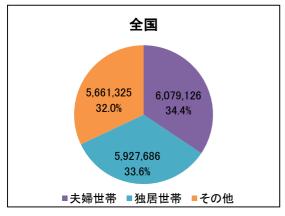
二次医療圏	要介護者数 (認定者)	要介護 認定率	偏差値 *全国は 標準偏差	要介護 3以上 認定数	要介護3 以上 全認定者に 占める比率	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
長野	21,052	13%	48	10,250	49%	51

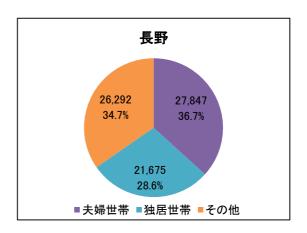
図表3 人口動態





図表4 世帯の状況





■ 医療・介護の需要(人口動態)

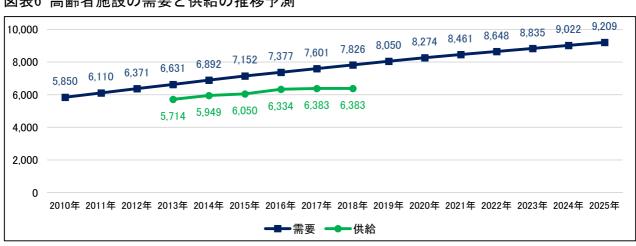
図表5に示すように、長野の65歳以上人口のピークは2040年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、 2015年が81,699(53,702+27,997)人であるが、ピーク時の2035年には109,670人まで増加すると推計さ れ、2015年比34%増加する。

全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、長野の施設 需要のピークは2040年の11,414人であり、2015年の7,152人と比べ、60%増加すると推計された。



図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移

図表6は、長野の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年か ら2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要6,892人、供給5,949人 と「供給<需要(-14%)」である。2018年は需要7,826人、供給6,383人と「供給<需要(-18%)」であ る。長野の高齢者施設の供給は、需要の伸びにより、2014年の不足ぎみの状況から、2018年のかなり 不足の状況になった。



図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、6,739人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が5,069床(偏差値50)、高齢者住宅等が1,670床(偏差値42)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設47、特別養護老人ホーム51、 介護療養型医療施設50、有料老人ホーム43、軽費ホーム46、グループホーム50、サ高住(特定施設) なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値54と全国平均レベルをやや上回り、高齢者施設・ 住宅に勤務する看護師が偏差値50と全国平均レベルである。

図表7 総高齢者施設·住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施 設・住宅定 員数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	介護保険施 設定員(病 床)数	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	高齢者 住宅 定員数	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
長野	6,739	24.0%	81	44	5,069	23.7%	61	50	1,670	24.6%	20	42

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健 施設 (老健) 定員数	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	特別養護 老人ホーム (特養) 定員数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	介護療養 病床数	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
長野	1,734	22.3%	21	47	3,040	24.9%	37	51	295	21.1%	3.6	50

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人 ホーム	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	軽費 ホーム	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	グループ ホーム	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
長野	609	20.5%	7.3	43	53	21.2%	0.6	46	1,008	30.9%	12.2	50

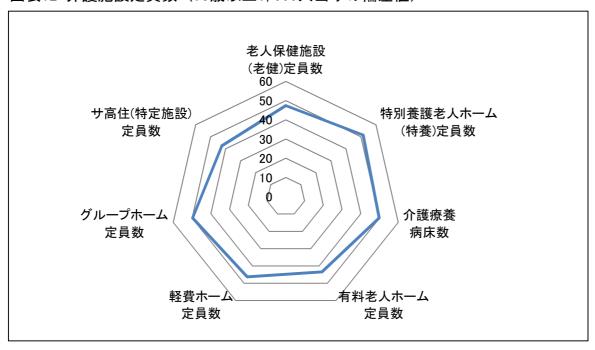
図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

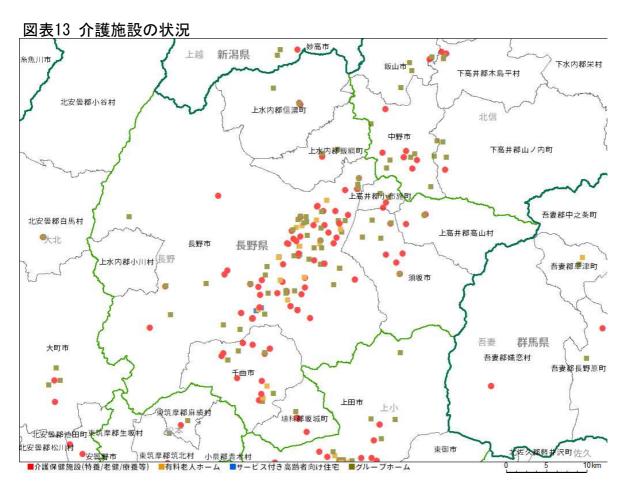
二次医療圏	サ高住 (特定 施設)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	※参考値	サ高住 (非特定 施設)	県内 シェア	75; 上1 人
<u> </u>	22,090		1.4	(1.8)		209,785		12
長野	0	0.0%	0	43		904	30.9%	1

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

二次医療圏	介護職員数 (介護施設 等)	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	看護師数 (施設)	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
長野	6,907	24.8%	83	54	618	23.1%	7.5	50

図表12 介護施設定員数 (75歳以上1,000人当りの偏差値)





■ 在宅支援の状況

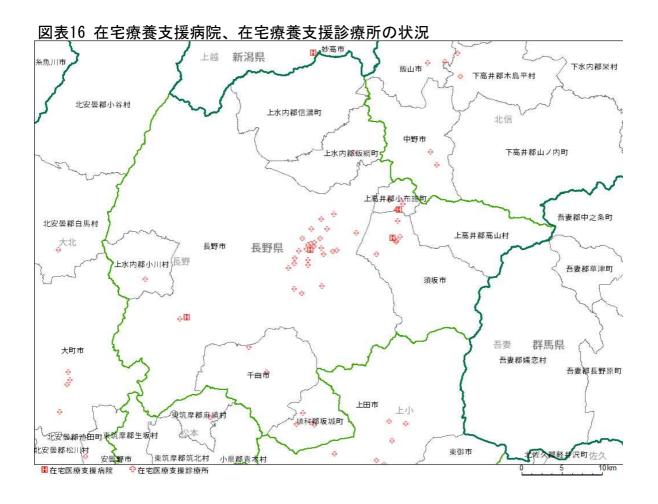
75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値46とやや少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値42と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値46とやや少ない。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値48と 全国平均レベルである。

図表14 在字療養支援病院。在字療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養 支援病院	県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	在宅療養 支援診療所	県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
長野	5	18.5%	0.1	46	43	16.6%	0.5	42

二次医療圏	回復期 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	地域包括 ケア病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
長野	238	20.2%	43.8	46	265	15.7%	48.8	48



■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値45とやや少なく、訪問看護が偏差値41と少なく、通所介護が偏差値61と多い。通所リハが偏差値48と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値52と全国平均レベル、短期入所が偏差値60と多く、居宅介護支援が偏差値52と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値42と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値43と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師 が偏差値40と全国平均レベルを下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

凶衣口后	五七リー	こしへ	・手未り	奴								
二次医療圏	訪問介護	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	通所介護	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	33,714		2.1	(8.0)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
長野	141	25.6%	1.7	45	39	19.3%	0.5	41	324	29.6%	3.9	61
二次医療圏	通所リハ	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問入浴	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
長野	35	23.2%	0.4	48	12	20.7%	0.1	52	75	30.4%	0.9	60
			754E ISI	声 * t								

二次医療圏	居宅介護 支援	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
長野	214	27.4%	2.6	52

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数(在宅介護)、介護サービス 従事看護師数(訪問看護)

二次医療圏	訪問介護 利用者数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (在宅)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (訪問)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
長野	4,412	23.2%	53.2	42	778	22.3%	9.4	43	175	18.9%	2.1	40

図表19 居宅サービス事業所数(75歳以上1,000人当りの偏差値)



■ 人口動態と要介護者の現状

北信は、人口87,866人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は29,027人、高齢化率(65歳以上人口割合)は33%と高い。

要介護数(認定者)は4,381人、要介護認定率は15%と高い。うち要介護3以上は2,198人、要介護者数に占める割合は50%と高い。

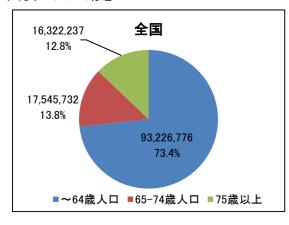
図表1 人口動態

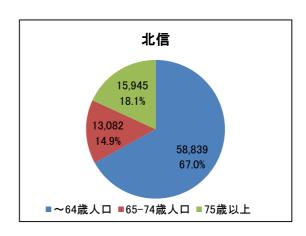
二次医療圏	2015年 人口	2015年 65歳以上 人口	2015年 75歳以上 人口	高齢化率	偏差値 *全国は 標準偏差	高齢者 世帯数	うち 夫婦世帯 比率	うち 独居世帯 比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
北信	87,866	29,027	15,945	33%	63	11,870	33%	28%

図表2 要介護者の現状

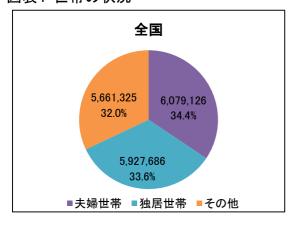
二次医療圏	要介護者数 (認定者)	要介護 認定率	偏差値 *全国は 標準偏差	要介護 3以上 認定数	要介護3 以上 全認定者に 占める比率	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
北信	4,381	15%	59	2,198	50%	56

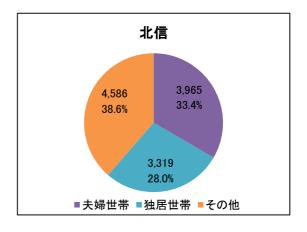
図表3 人口動態





図表4 世帯の状況





■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、北信の65歳以上人口のピークは2020年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2030年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が15,902(10,333+5,569)人であるが、ピーク時の2030年には17,166人まで増加すると推計され、2015年比8%増加する。

全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、北信の施設需要のピークは2040年の1,601人であり、2015年の1,397人と比べ、15%増加すると推計された。



図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移

図表6は、北信の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要1,365人、供給1,133人と「供給<需要(-17%)」である。2018年は需要1,443人、供給1,143人と「供給<需要(-21%)」である。北信の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、かなり不足ぎみの状況が続いている。



図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,196人(75歳以上1,000人当たりの偏差値39)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,004床(偏差値51)、高齢者住宅等が192床(偏差値36)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設48、特別養護老人ホーム55、介護療養型医療施設43、有料老人ホームなし(偏差値37)、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム49、サ高住(特定施設)なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値46と全国平均レベルをやや下回り、高齢者施設・ 住宅に勤務する看護師が偏差値39と全国平均レベルを下回る。

図表7 総高齢者施設·住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施 設・住宅定 員数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	介護保険施 設定員(病 床)数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	高齢者 住宅 定員数	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
北信	1,196	4.3%	75	39	1,004	4.7%	63	51	192	2.8%	12	36

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健 施設 (老健) 定員数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	特別養護 老人ホーム (特養) 定員数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	介護療養 病床数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
北信	340	4.4%	21	48	647	5.3%	41	55	17	1.2%	1.1	43

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	軽費 ホーム	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	グループ ホーム	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
北信	0	0.0%	0	37	0	0.0%	0	43	192	5.9%	12.0	49

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

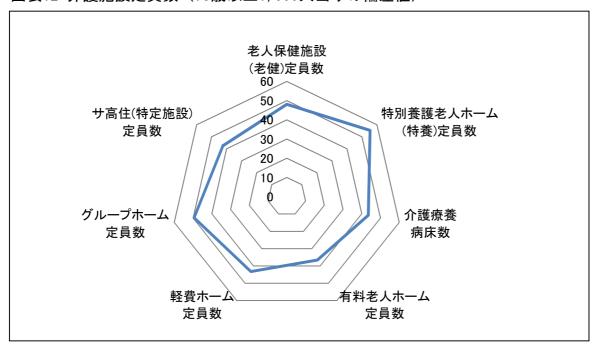
二次医療圏	サ高住 (特定 施設)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	
全国	22,090		1.4	(1.8)	
北信	0	0.0%	0	43	

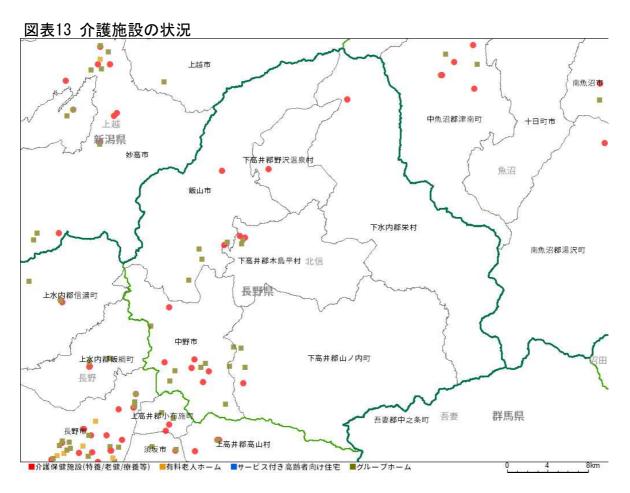
※参考値	サ高住 (非特定 施設)	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差
	209,785		12.9	(6.8)
	208	7.1%	13.0	50

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

二次医療圏	介護職員数 (介護施設 等) リエア		75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	看護師数 (施設)	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準 偏差	
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)	
北信	1,194	4.3%	75	46	82	3.1%	5.1	39	

図表12 介護施設定員数 (75歳以上1,000人当りの偏差値)





■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院はなし(偏差値38)である。在宅療養支援診療所数は偏差値40と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値51と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病棟は 偏差値52と全国平均レベルである。

図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養 支援病院	県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	在宅療養 支援診療所	県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
北信	0	0.0%	0	38	7	2.7%	0.4	40

二次医療圏	回復期 病床数	を粉 ボバ 10万 *全国		偏差値 *全国は 標準偏差	地域包括 ケア病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
北信	60	5.1%	68.3	51	60	3.5%	68.3	52



■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値40と少なく、訪問看護が偏差値39と少なく、通所介護が偏差値51と全国平均レベルである。通所リハが偏差値40と少なく、訪問入浴が偏差値63と多く、短期入所が偏差値57と多く、居宅介護支援が偏差値49と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値38と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値39と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師 が偏差値41と全国平均レベルを下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

凶衣 「	五七リー	<u>. 「 </u>	争未り	奴								
二次医療圏	訪問介護	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	通所介護	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
北信	21	3.8%	1.3	40	7	3.5%	0.4	39	45	4.1%	2.8	51
二次医療圏	通所リハ	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
北信	4	2.6%	0.3	40	4	6.9%	0.3	63	13	5.3%	8.0	57
一次医療圏	居宅介護	県内	75歳以 F1000	偏差値 *全国は								

二次医療圏	居宅介護 支援	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
北信	39	5.0%	2.4	49

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数(在宅介護)、介護サービス 従事看護師数(訪問看護)

二次医療圏	訪問介護 利用者数	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (在宅)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (訪問)	県内 シェア	75歳以 上1,000 人当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
北信	694	3.6%	43.5	38	116	3.3%	7.3	39	35	3.8%	2.2	41

図表19 居宅サービス事業所数(75歳以上1,000人当りの偏差値)

